

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	地域密着型サービスの意義を踏まえて、事業者全体で理念を共有し、更に実践につなげていく方法を考える。	より多くの方々にはしどいの理念を知っていただき、事業所全体が地域の一員として日常的交流がさらに深まるように努める。	玄関ホールの見やすい所に理念を掲げており、スタッフの身分証の裏にも理念を書いて意識を高めているが、さらに多くの方々にも知っていただくために、はしどいのパンフレットの中にも理念を書いたものを加えて、周知して頂けるようにする。	1ヶ月
2	4	運営推進委員会に参加していただける方々がお忙しいため、3か月に一度行っているが、2か月に一度行っていけるようにする。	入居者様やサービスの実際評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、いろいろな方々にご協力をいただきながら、そこでの意見をサービス向上に活かしていくようにする。	現在ご協力いただいている方々のご協力をいただきながら、他分野の方々からのご協力をいただけるように努める	1ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。